給与支払報告書（個人別明細書）の記入例

法人番号・個人番号欄については、必ず記載をお願いします！

（源泉）控除対象配偶者の有無等
「有」欄
主たる給与等の支払者が、自己が支払う給与等から配偶者控除をした場合、「○」とご記入ください。
「従有」欄
従たる給与等の支払者が、自己が支払う給与等から配偶者控除をした場合、「○」とご記入ください。
「老人」欄
配偶者控除の対象となる配偶者が昭和31年1月1日生以前である場合、「○」とご記入ください。

受給者本人の合計所得が1,000万円を超える場合、配偶者控除及び配偶者特別控除の適用を受けることはできません。

住所又は居所
受給者の令和8年1月1日（中途退職者は、退職時）現在の住所又は居所を確認してご記入ください。

氏名
フリガナは電算処理上、本人を特定するための必須項目です。フリガナは正確に必ずご記入ください。姓名の間は十分にあけてください。**外国籍の方は在留カードでの氏名（アルファベット等）でご記入ください。**

受給者番号
通知書に表示される桁数には上限があり、上限を超える場合は左側より表示されます。

個人番号
受給者のマイナンバーをご記入ください。

特親
特定親族特別控除の対象となる扶養親族の数をご記入ください。

特定親族特別控除の額
特定親族特別控除額の合計額をご記入ください。

前職合算している場合
摘要欄に支払者の氏名又は名称、支払金額、源泉徴収税額、社会保険料をご記入ください。

（源泉・特別）控除対象配偶者
配偶者控除の対象となる配偶者の氏名、フリガナ及びマイナンバーをご記入ください。
また、控除対象配偶者が非居住者である場合には、区分の欄に「○」とご記入ください。

所得金額調整控除額
年末調整の際に、所得金額調整控除の適用がある場合には、所得金額調整控除の額を記載してください。

基礎控除の額
年末調整の際に適用された基礎控除の額を記載してください。

控除対象扶養親族等
控除対象扶養親族又は特定親族の氏名、フリガナ及びマイナンバーをご記入ください。
また、特定親族特別控除の適用を受けた場合は、特定親族各人別の特定親族特別控除の額に応じて、区分の欄への記入が必要です。

16歳未満の扶養親族
16歳未満の扶養親族の氏名・フリガナ・マイナンバーをご記入ください。
また、16歳未満の扶養親族が国内に住所を有しない方である場合には、区分の欄に「○」とご記入ください。

●特定親族特別控除の額の区分

特定親族特別控除の額	区分（特定親族が居住者）	区分（特定親族が非居住者）
63万円	10	11
61万円	20	21
51万円	30	31
41万円	40	41
31万円	50	51
21万円	60	61
11万円	70	71
6万円	80	81
3万円	90	91

8

※		※ 種別	※ 整理番号 ※
支払いを受ける者	住所又は居所 ※区分 下関市竹崎町○番○号	受給者番号 0123-456789	
		個人番号 123456789012	
		役職名 代表取締役社長	
		氏名 （フリガナ）シモノセキ タロウ 下関 太郎	

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給与・賞与	7,500,000円	5,650,000円	2,852,254円	186,000円

（源泉）控除対象配偶者の有無等 有	従有	老人	配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）特定	老人	その他	特親	16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）特別	その他	非居住者である親族の数
○			千円	人 従人	内 人 従人	人 従人 1	人 従人 1	人 1	内 人	人	人

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
千円 310,000	内 千円 992,454	千円 115,000	千円 44,800	千円

（摘要） 前職： 株式会社下関商事 令和7年3月30日 退職
支払金額： 478,700円 源泉徴収税額： 0円 社会保険料： 4,860円

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	24,000円	旧生命保険料の金額	36,000円	介護医療保険料の金額	48,000円	新個人年金保険料の金額	53,000円	旧個人年金保険料の金額	72,000円
住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)	円		
	住宅借入金等特別控除可能額	円	居住開始年月日(2回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)	円		

（源泉・特別）控除対象配偶者	フリガナ シモノセキ マチコ	区分	配偶者の合計所得 円	国民年金保険料等の金額	176,460円	旧長期損害保険料の金額	19,600円
	氏名 下関 町子			基礎控除の額	630,000円	所得金額調整控除額	円
	個人番号 234567890123						

控除対象扶養親族等			区分	16歳未満の扶養親族			区分	5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号
1	フリガナ シモノセキ ハナコ	50		1	フリガナ シモノセキ ジロウ			
	氏名 下関 花子				氏名 下関 次郎			
	個人番号 345678901234				個人番号 567890123456			
2	フリガナ シモノセキ キョウコ			2	フリガナ			
	氏名 下関 響子				氏名			
	個人番号 456789012345				個人番号			
3	フリガナ			3	フリガナ			5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			
4	フリガナ			4	フリガナ			
	氏名				氏名			
	個人番号				個人番号			

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	退職	年	月	日	受給者生年月日 元号	年	月	日
										○		7	4	1	昭和	52	11	25

支払者		
	個人番号又は法人番号	1234567890123
	住所（居所）又は所在地	下関市南部町○番○号
	氏名又は名称	○○商業株式会社 （電話） 083-231-○○○○

（市町村提出用）

寡婦控除・ひとり親控除
寡婦又はひとり親に該当する場合は「○」とご記入ください。

中途就・退職
就職退職した方について、該当欄に○印を付け、その年月日をご記入ください。

支払者
支払をする方のマイナンバー又は法人番号をご記入ください。

受給者生年月日
カナ氏名とともに電算処理上、本人を特定するために必要な項目です。**正確にご記入ください。**

※さらに詳細な記入方法につきましては、国税庁ホームページの「令和７年分　給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧ください。

※給与支払報告書（個人別明細書）がご必要であれば、下関市ホームページ内の「令和８年度（令和７年分）の給与支払報告書作成について（事業所の皆様へ）」から印刷していただくか、下関市役所又は各総合支所へお越しください。